

# BAKULOVE

バクラブ。

# 6



LINDA Project  
FOR ADULT ONLY





ば〜〜か!  
そんなものはじ  
ね〜んだよ!!



終わった~~~~!!

やったなサイコー！  
すげーいい出来だぜ！

やった~~~~!!  
お疲れ  
真城~~~~!!

二人ともすごく  
頑張ったんだし  
ゆっくり休んでてよ！

よし！  
私今からこの原稿  
編集部に届けてくる!!

ま...真城.....

.....

.....

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

そ…それはいいよ  
大事な原稿だし…

服部さんに電話すれば  
取りに来てくれるからさ



何ソレ!!?

真城は私のことを  
信用してないってこと!?

そうじゃないって!

生原稿にもしものことが  
あったら 香耶ちゃん  
責任とれないだろって  
言ってるの!



ホラ!

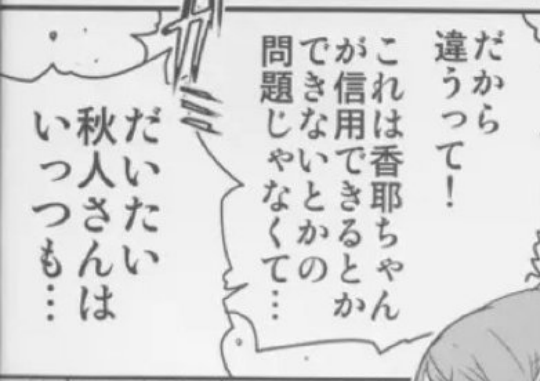
やっぱり私のこと  
信用してくれて  
ないんじゃない!!



だから  
違うって!

これは香耶ちゃん  
が信用できるとか  
できないとかの  
問題じゃなくて!

だいたい  
秋人さんは  
いつつも…



わかった!  
香耶ちゃんに  
まかせよう!!

シュージンもいいだろ?

香耶ちゃんだったらちゃんと  
原稿を編集部に届けてくれるよ



さつすが真城!!  
私のことちゃんと  
評価してくれてる!!



秋人さんもたまには  
真城のこと  
見習ったら…

…まあ  
サイコーがそう  
いうなら…

ちろ…

秋人さんはいっつも  
心配しすぎなのよ!

いつになったら  
私のこと一人前の大人  
として認めてくれる  
んだか…

このくらいの仕事  
今私には朝めし前  
だっつてくの!!

あれ…?  
もしかして高木先生の  
奥さんじゃないですか?

あ…!!  
確か…七峰…さん?

いやあく  
相変わらず高木先生の  
奥さんは綺麗だなあ…  
こんな綺麗な奥さんが  
いるから 高木先生は  
あんないい作品を書ける  
んですね♪

そ…そんな…

しかし奇遇ですね  
僕らもこれから編集部に  
いくつもりだったんですよ

なんかすみません  
私関係ないのに  
車に乗せて  
もらっちゃって…

何言ってるんですか！  
尊敬する亜城木先生の  
奥さんに優しくしなかったら  
バチがあたっちゃいますよ！

あ…そうだ！

ホットのお茶でも  
飲みませんか？  
さっきコンビニ  
で買ったんですよ

外は寒かった  
でしようし  
身体冷えちゃうと  
いけませんから…

あ…ありがとうございます…

ゴメン真城……ゴメン秋人さん……

私……私が馬鹿だったんだ……

というわけで…  
そんな絶望の日々の中から  
僕はある結論に達しました…

亜城木夢叶を倒すことは  
確かに難しい……が！

マンガの人気で負けた  
からといって  
完全な敗北ではない！

僕でも亜城木夢叶に勝てる  
方法が一つだけあるんです！

そう…  
破壊ですよ!!

亜城木先生の  
大切なものを  
破壊する方法が  
あるじゃないですか!!!

大切なもの…  
たとえば…高木先生の  
奥さんの身体…  
とかね♥  
そろそろ飲ませた  
薬は効いてきたかな?

亜城木夢葉の原稿か  
自分の身体か…

どっちをポロポロ  
にするのがいいか  
選ばせてあげますよ♥

………

しかし  
すげ〜爆乳♥

これが高木先生がしゃぶり  
まくってる高木専用の  
パイオツかよ♥

そそられるなあ♥♥

おっと!  
そんな目で覗んでも無駄  
ですよ♪  
抵抗するっていうのなら  
この亜城木夢葉の原稿は…



別にそんなに悪い話じゃありませんよ♪

破壊するって言ったって痛い思いをさせるわけじゃない……

それよりもむしろ今までにないくらいに快感を感じさせて……

高木のチンポだけじゃ満足できない身体にしてやるって意味だよ♡

いやっ!!

意味!?

ぼくか!  
そんなものはじめからねえんだよ!!

ん……ああああ!!

くそお……  
力が入らない……

やめてよっ!!

こんな馬鹿なことしたって意味ないでしょ!!

俺はあいつ等に勝ちたいだけだ!!

亜城木夢叶って人間を俺の前に膝まづかせて血の涙を流させたいだけなんだよ!!

いい加減諦めろよ!  
身体は正直だぜ

んぐう♡

なんだよこの勃起乳首は!?

おらおらおらおら  
乳首がいやらしく  
跳ねまくってるぜ♡

あ~~~~あ  
いいのかよ?  
旦那以外の男に  
舐められて  
そんなに感じち  
まってるよお♡♡

やべえ...  
マジで乳首  
ピンピンしまくってるん  
だけど...♡

やめ...やめて...  
お願い...もうっ!

こんなのダメ!!  
こんなのダメ  
だったらああああ♡

パンツの中も  
ぐちよぐちよ  
になってやがる♡

これホントに  
薬のせいかなあ  
実は本人がスケベな  
だけなんじゃねーの?

やああああ!!  
んぐううう♡

ああああ  
ああああ♡

七峰さん  
この乳首  
感度抜群っすよ♡

んああああ♡  
やめてえええええ  
おねがえええええ♡

膣内で指先  
暴れさせちやうぜ♡  
うぐううう  
うううう♡

んぐううう♡

んぐうう  
はああっ♡

なんだよ  
もうイッチ  
まったのか？

これから  
こいつ等で  
イジメまくって  
やるってのによ♡

確かにそうだよなあ…  
僕も思い出せないんだよ  
どうして亜城木夢叶に  
マンガで勝とうとなんて  
していたのか…

しかし…  
これって最高の  
眺めですね♡

高木先生が見たら  
どんな顔するかな♡

七峰さん鬼畜っすね♡  
俺はその写メ見た瞬間の  
亜城木の顔是非見たいっす♡

そういうキミも  
相当な鬼畜だなあ…♡

写メ撮っとこ♡

七峰さんどうして  
早くこの手に出なかった  
んですか!?!  
マンガなんて描く必要  
なかったじゃないですか？

マンガを描くなんて  
回りくどい道を  
通らなくても…



んんっ♡

ああ…♡  
奥さんのほつぺた  
いい弾力してる♡

きやははははは♡  
見ろよ亜城木い  
これがお前の  
嫁の今だぜ♡

こうやって  
直接破壊すれば  
万事解決だったのになっ!!!

んごおおお♡

はあっ♡

いいぜえ…♡  
その表情最高  
だぜ♡  
壊れろ…  
壊れちまえ!

あははは

いくらマンガで  
勝つても  
嫁は今俺のチンポ  
しやぶつてんだよ!!!

んんあ…♡

んはああああああ  
ああああああああ  
ああ

ふはあっ!!

それじゃ  
七峰さん  
お先に前の穴  
いただきますよ♡

んく…♡

好きにしろ…  
僕は前には  
興味ないから♡

相変わらず  
だなあ…  
七峰さんは♪

やべええ♡  
この肉チンポに  
まわりついてくる♡

んおおお  
おおおお  
ああああ  
ああああ  
♡お

なんだよコレ♡  
マジで気持ち  
いいんだけど♡

ああああ  
こんな…♡

はあああああつっ  
ダメえええっ♡

高木先生の奥さん♡  
いいよ♡  
イっていいんだよ♡

いやっ…♡

思い切り感じて  
いいんですよ♡

やめて…  
お願いうう♡

もう…  
こんな…  
こんな…  
刺激…  
されたら…♡

そんなに我慢  
するのなら…

最後の  
とどめ  
刺しちや  
うよ♡

ダメ…  
やめて…♡

んおお  
ああああ♡

そんなとこ…  
やめてええ  
ええええええ♡♡

奥さん感じてる？  
感じてるの!?!  
アナル舌先で  
ほじくられて  
感じちゃってるの!?!

んおおおおおお  
♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥

ああああああ♥  
ダメええええ♥  
♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥

奥さんそんなに  
気持ちいいんだ♥

あああつ♥  
んんつおおお♥  
はああああ♥

いや…  
ちがう…  
こんなの…  
嘘なの…  
本気じゃ  
ないの…♥

ううう  
ん♥

七峰さん  
そろそろ  
いい感じですよ♥

…高木先生の奥さん…  
これからどうして  
欲しいわけ?

奥さんの口から  
聞きたいんだよなあ…

「七峰先生  
わたし 高木秋人の  
妻 香耶のケツまんこを  
奥の奥まで犯してください」  
って♥



いいの？  
言ってくれなきゃ  
止めちゃうよ♡

い...いや...  
止めない...で

犯して...  
ください...

あ？

七峰先生...  
犯してくだ...  
...さいっ♡

高木秋人の妻の  
ケツまんこを...  
犯してくださいいい

んはあつ  
おはおお  
おはおお

おはお

いいぜえ  
この締まり♡

高木いぞいぞい  
最高だぜい!!  
お前の嫁のアナル♡



こんなドイヤらしい  
ケツまんこ♡

お前の  
チンポには  
もったいない  
よなあ♡

どうだ？  
きもちい  
いいか？  
気持ちいい  
んだろ？

んおお♡

そうだよなあ…  
気持ちいいだなんて  
言えないよなあ…♡

ライバル漫画家の  
チンポの方が  
旦那のチンポより  
気持ちよくて…

しかも  
そのチンポが  
ケツまんこに  
入れられてる  
だなんて…

んんっ♡

んおおお  
おおおお  
おおおお♡

ただと  
垂城木…  
認めて  
もらうぜ♡

ケツが  
裂けても  
言えない  
よなあ♡

漫画では  
僕が負けた  
かもしれないけど……

ケツまんこ  
ファツ○では  
俺の方が  
何倍も……

何十倍も  
お前の嫁を……

イかせて  
まくって  
おんだよ  
おとお  
♥

僕の方の  
勝ちなんだ  
よおとお  
♥

香耶ちゃん…  
編集部に行くのに  
何時間かかっているんだよ!!  
まあ…無事に原稿  
届けられたみたいで  
安心したけど…



ご…ごめんなさい!!

その…  
私道に迷っちゃって…

香耶ちゃん  
そういう時は  
すぐに電話して  
くれないと…

はあ…

ゴメンなさい!  
秋人さん!!  
ゴメンなさい!  
真城!!

私…  
ホント…  
たよりに  
ならなくて…

しわ

秋人さんや  
真城の描いた  
大切な原稿を  
危険にさらし  
ちやって…  
私…わた…し…



か…香耶ちゃん!!  
なんで泣いてんだよ!!  
ゴメン! 言い方  
きつすぎたかも…

香耶ちゃん  
大丈夫だよ!  
原稿は無事だった  
んだし…

…ありがとう真城

ありがとう…  
秋人さん…

あせつ



あせつ



でも…でもね…  
私…私は…





# BAKULOVE

LINDA Project  
FOR ADULT ONLY